

科目ナンバー	ELP-I-001-ky			科目名	Unified English I F2		
教員名	小野澤 千恵子			開講年度学期	2020年度 前期	単位数	2
概要	「聞く・話す・読む・書く」の英語の4技能を総合的に伸ばして、コミュニケーション能力を身につけることをねらいとする。学生の生活に沿ったテーマやトピックを中心に英語の表現や語彙、発音、文法事項などを学び、日常会話で使われる表現を繰り返し練習し、実際に自分の言葉で話したり、またそれらを聞き取れるようにする。また英文の記事・小説などを使い内容の理解を深めたり、自分の意見をグループやペアで話し合ったり、文章にする。多読を行いその楽しさを知り、レポートにまとめる。 受講生が20名以下である。						
到達目標	英語の4技能を包括的に学習し、学生の総合的な力をみにつけ。またその力を実際に自分で使っていこうとする態度を身に着けるようにすることを身に着けることをねらいとする。またペアやグループで協力しながら学習を進めたり、自主的・積極的な学習態度を見につけていくようにする。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識		自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力	
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力	
グローバル・マインド	○	主体性	○	関係を構築する力	○	実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	毎回、基本表現を中心に、会話練習をする。テーマにそってペアやグループで話し合ったり、文法問題に取り組む。また記事等を読み、内容の理解を図り、自分の考えや感じた事などを文に表現していく。各unitで扱う会話はペアで練習し、発表する。そのほかの演習でもペアやグループ活動を中心に行っていく。毎回の学習ばかりでなくプロジェクトなどを通しお互いに学習を助けっていくようにする。個人的課題としては、会話文の練習・文法問題演習・作文など課題として行う。授業外学習としては、文法問題を復習し、短い文章を書くことをする。30分復習・予習に関しては各自がノートを作り、各Unitごとに提出をする。Grade Readersを利用し、レポートにする。						
アクティブラーニング		○	サービスラーニング			課題解決型学修	
受講条件 前提科目	F2クラス該当者						
アセスメントポリシー及び評価方法	平常点10%、提出物や発表20%、テスト70%。						
教材	NEW CONNECTION book 1 SEIBIDO. Teruhiko Kadpoyama, Andrey Dubinsky, David Edward Keane, Mike Cporsini 学生用教科書ISBN:978-4-7919-3411-9						
参考図書							
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	この授業クラスの説明。授業内容・目標・課題・評価・出席・グループやペア学習・自主学習などに関して説明をし、各自が自分の目標や学習への取り組み方を考える。						
授業外学修内容	自己紹介文を書く。					時間数	2
2週目							
授業学修内容	Unit 1:Meeting People A: テーマに関する語彙・表現を学び、Listening・Speaking を通し、さらに定着させる。B: 文法項目：現在形を学び、演習問題をする。C:テーマに関する文章を読み、演習問題を解き、また自自己紹介文を書く。						
授業外学修内容	本時の会話の練習・語彙の復習。					時間数	2
3週目							
授業学修内容	Unit 2: Time to Eat: A: テーマに関する語彙・表現を学び、Listening・Speakingを通し、さらに定着させる。B: 文法項目：過去形を学び、演習問題をする。						
授業外学修内容	本時の復習・語彙の復習。					時間数	2

4週目			
授業学修内容	Unit 2 : Time to Eat: C: テーマに関する文章を読み、読解問題をする。また内容に関して、話し合ったり、文章に書く。		
授業外学修内容	本時の会話の練習・語彙の復習・文法問題演習の確認、感想を書く。	時間数	2
5週目			
授業学修内容	Unit 3Living with Technology : A: テーマに関する語彙・表現を学び、ListeningやSpeakingを通し、定着させる。B:文法項目：現在進行形を学び演習問題をする。		
授業外学修内容	本字の語彙表現の復習問題	時間数	2
6週目			
授業学修内容	Unit 3: Living with Technology: C: テーマに沿った短い文章を読み 読解問題を解く。また内容に関して話し合ったり、文章に書く。		
授業外学修内容	本時の会話の練習・語彙の復習、感想を書く。	時間数	2
7週目			
授業学修内容	Unit 4: Shopping for Clothes: A テーマに関する語彙・表現を学び、ListeninやSpeakingを通し、定着させる。 B: 文法項目：比較・最上級の使い方に関して学び、演習問題を解く。		
授業外学修内容	本時の確認・語彙表現問題練習	時間数	2
8週目			
授業学修内容	Unit 4: Shopping for Clothes: C: テーマに関する文章を読み、読解問題を解き、内容に関してペアで話し合ったり、文章に書く。		
授業外学修内容	本時の確認・会話・語彙の復習と感想を書く。	時間数	2
9週目			
授業学修内容	Unit 5 : A helpin Hand at Home: A: テーマに関する語彙や表現に関してぶ。ListeningやSpeakingを通し、さらに定着させる。		
授業外学修内容	本時の確認と語彙・文法問題練習、感想を書く。	時間数	2
10週目			
授業学修内容	Unit 5: Helping Hand at Home: C: テーマに沿った短い文章を読み 読解問題をしたり、話し合う。また文章に書き紹介しあう。		
授業外学修内容	本時の会話の練習・語彙の復習、感想を書く。	時間数	2
11週目			
授業学修内容	Unit 6:Going Places: A: テーマに関する語彙・表現を学ぶ。ListeningやSpeakingを通し、さらに定着させる。練習と会話をペアやグループで行う。B:文法項目：助動詞の使い方を学び、演習問題をする。		
授業外学修内容	本時の確認と文法問題練習。	時間数	2
12週目			
授業学修内容	Unit 6: Going Places: C: テーマに沿った短い文章を読み 読解問題をしたり、話し合う。 また文章に書き、グループで紹介しあう。		
授業外学修内容	本時の会話練習と語彙の復習、感想を書く。	時間数	2
13週目			
授業学修内容	Unit 6: The Grand Canyon: 単位の違いに関してのKey Vocabulary と表現を学ぶ。テーマに関するListening練習と会話をペアやグループで行う。		
授業外学修内容	本時の確認と問題練習	時間数	2
14週目			
	Unit 7 : Not Feeling So Well: A: テーマに関する語彙・表現を学び、さらにListening・Speakingを通		

授業学修内容	し、定着させる。。B: 文法項目：Linking Verbs ・ Causative Verbsに関して学び、演習問題を解く。 C: テーマに沿った文章を読み、感想を話し合ったり、文章に書く。		
授業外学修内容	本時の確認・語彙の復習,感想を書く。	時間数	2
15週目			
授業学修内容	Unit 1から6までの内容の復習。スピーチテスト：自分に関することをまとめ皆の前で話す。		
授業外学修内容	前期の復讐	時間数	2
上記の授業外学修時間の合計		30	
その他に必要な自習時間		60	

Number	ELP-1-001-ky	Subject	Unified English I		
Name	小野澤 千恵子 (Onozawa Chieko)	Year and Semester	First semester for 2020	Credits	2
Course Outline	The over all aim of Unified English is to help students to develop all four language skills [listening, speaking, reading, and writing] in English and to become effective learners and communicators. To achieve this goal, studentys will engage in interactive language activities with their classmates and reflect on their learning both orally and in writing.				